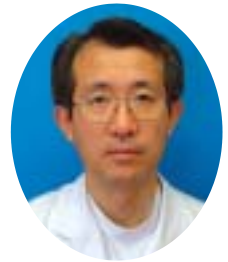




那須南病院だより

No.3
2007.8

〒321-0621 栃木県那須烏山市中央3丁目2番13号 TEL.0287-84-3911(代)



病院長
関口 忠司

勤務医師の状況

皆様もご存じのように新聞などで、地方の勤務医が足りない・地域医療が崩壊する」という報道がなされています。当院もまさにその流れの中にあり、2006年春からは整形外科、そして2007年1月からは小児科の先生がいなくなり、整形外科は非常勤体制に、小児科は一般診療休止となりました。2月には内科医が更に減り、24時間の救急医療体制が維持できるかどうか瀬戸際の状況でしたが、勤務している医師の努力により、何とか病院の責務を果たすことができました。

幸い4月からは内科医が新たに3人増えて9人体制となり、どうか24時間の救急医療体制が維持できています。また、この8月からは地域の方が待ち望んだ小児科が再開できることとなりました。

勤務医師の今後の動向

ここまでの話では、長く暗いトンネルから抜け出し明るい明

日が見えてきたように見えます。しかし、増えた内科医も一時的な増員に終わる可能性もあり、まだ難問解決とは言い切れない状況です。

小児科受診についてのお願い

小児科再開は一人の小児科医の赴任により可能となりましたが、一人体制であるため、24時間応需は未だできません。休日や、夜間は従来通り、内科医や外科医が当直医として診療にあたりますので、急な発病以外の受診は、できるだけ平日の日中に小児科医の診察を受けるようにして下さい。

診察をスムーズに、安全にするためのお願い

医師不足関連の話題はそのくらいにして、診療をスムーズに、安全に行う上で患者さんの協力に期待するところを前回に引き続き書かせて頂きます。受診に際して、他の先生からお薬をもらっている情報を教えて頂けない場合がありますが、お薬には他のお薬との相性があり、二重に飲まれることで効き過ぎてしまう場合や、効果がうち消されたりする場合があります。検査結果に大きな影響を与える場合もありますので、担当の先生に必要な情報を的確に伝えるこ

とは重要です。外来診療という限られた時間の中では、まとめたいメモをいただけることなどもありがたい事です。病院を受診することをかりつけの先生と相談されて、それまでの治療の内容をまとめた紹介状を持参して頂ければ完璧です。その場合は、必要な検査、治療が終了した後で紹介元の先生に報告書をお返しすることになります。病院での検査や治療がかかりつけの先生の治療に繋がります。必要に応じて医院と病院を受診することがあるわけですので、一貫した安全な診療を行うために患者の皆様には是非お願いしたいと思います。

安全確保のための確認にご協力下さい

安全対策として院内のスタッフも間違いやすい場面に特に注意を払い、確認作業は複数で行う等の体制で行っています。患者の皆様は医療の安全対策に加わって頂ける部分として、説明がなかったのに普段の薬と違う薬になっている、説明を受けていない検査に名前を呼ばれた等の場合は遠慮なく尋ねて下さい。医療従事者にお任せでなく患者の皆様も積極的にご自分の医療に参加していただき安全対策のレベルを上げていきたいと思っております。ご協力をお願い致します。

病院の理念

私たちは、患者の皆様にも良質で安全な医療を提供し、地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の基幹病院として医療機関との連携の基に救急医療、専門的医療など地域の求める医療を行います。
2. 診療情報の的確な提供及び説明と同意に基づく心の通った医療を行うとともに人権とプライバシーを尊重します。
3. 最新医療の研鑽に努め、医療水準の向上を図るとともに医療の安全性向上に積極的に取り組みます。
4. より良い医療を継続して提供するため、収益の確保と経費の節減を図り、合理的・効率的な経営に努めます。

「烏山線このつら」

臨床検査科技師長

中澤 成公

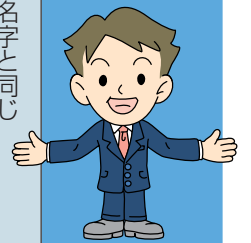


昨年6月から自治医大より派遣され小山から烏山線を利用し通勤しています。

烏山線に乗りしてうれしいのは風景が素晴らしいことです。宝積寺駅発車後、数分して青々とした田園が広がり、鴻野山駅手前からは深い森と変化に富んだ地形が次々と現れ、四季折々の景色をやや低速な列車から眺める光景は、毎日みても飽きません。乗客は高校生が主で通勤者数多く、鴻野山駅から大金駅まで通学するかわいい小学生ですが、学生達の行儀の良いのには感心します。

私が所属する臨床検査科は、患者様から採取した血液や尿などを調べる検査と、心電図、脳波、肺機能、超音波検査の波形や画像から、からだの状態を調べる生理機能検査を担当しています。いずれも検査結果を、迅速に正確な情報を提供する部門です。私を入れ美男美女6名の臨床検査技師で運営されています。何か大変難しい仕事で言葉もかけられない印象がありますが、言葉も栃木なまりで皆親切です。検査について解らないことがありましたら気軽に質問して下さい。

新任紹介



熊田 真樹
内科医師

烏山には私の名字と同じ地名があることを知り、勝手に深い縁を感じています。患者さんの身になって医療を行いたいと思っています。よろしくお願ひします。



大木 基通
内科医師

内科の大木です。現在一般内科を勉強中ですが、伊澤先生をはじめ、皆様から救急医療もご指導いただきましたと思っています。よろしくお願ひします。



畠山 征
内科医師

内科担当の畠山です。昨年まで自治医大に勤務していました。土地柄よく温泉や自然に囲まれた環境で働けて嬉しいです。よろしくお願ひします。



小出 義博
眼科医師

4月から那須南病院の眼科勤務となりました小出義博といます。南那須地区の眼科地域医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願ひします。

透析室より

維持血液透析患者様を若干名募集いたします。ご希望の方は、9月中旬までに総合受付までご連絡ください。

脱水症・熱中症に

ご用心!



また暑い季節がやってきました。当院にも毎年、脱水症、熱中症の患者様がこられます。脱水症は、水分の不足、ナトリウム不足により起こります。口が渇いたり、尿が出にくかったりします。倦怠感や立ちくらみをおこし、重症になると意識低下、けいれんを起こします。小さいお子さまやお年寄りの方が脱水症になりやすく、特にお年寄りの方は、口渇などの症状がでないこともあり、気をつけてください。小さいお子さまでは、尿が少ない、顔色が悪い、ぐったりしているなど、保護者の方が気をつけてください。熱中症は、暑さのため体温の管理ができなくなった状態をいいます。けいれん、失神、めまい、ショックなどを起こします。予防として、こまめに水分をとります。ただし、カフェインやアルコールを含む飲み物は、逆に利尿を促し、脱水になりやすくなります。熱中症の場合、炎天下でのスポーツに注意し、帽子をかぶり、熱を反射する白色系の通気性のいい服を着るように心がけましょう。

● 小児科診療再開のお知らせ ●

8月から小児科診療が再開されます。担当は黒崎仁寛医師です。診療時間は、本誌4ページに掲載してあります、「外来診療担当医一覧」のとおりですので、ご確認の上ご来院下さい。

なお、常勤医師1名体制のため、休日・夜間は従来どおり当直医（内科医または外科医）の対応となります。急な発病以外は、できるだけ小児科医が診察できる時間帯に受診してください。

院内紹介 臨床検査科

臨床検査科の業務は、検体検査部門と生理機能検査部門の2つに分けられます。検体検査は、血液検査・尿検査・生化学検査・輸血検査等、患者様の体から採取された検体を検査する部門です。生理機能検査は、心電図検査・超音波検査・脳波検査・聴力検査・肺機能検査等、患者様と直接接しながら行う検査部門です。それでは、院内で実施している主な検査と検査機器について簡単に紹介いたします。

検体検査部門

1 血液検査

白血球数・赤血球数・色素量・血小板数を検査し炎症・貧血・止血異常等がないか検査します。



<多項目自動血球計数装置>

2 尿検査

尿中のタンパク・糖・潜血・白血球等を検査し、腎臓や膀胱等の泌尿器系の異常がないか検査します。



<尿検査自動分析装置>

3 生化学検査

血清中のいろいろな酵素・成分を検査し、肝機能・腎機能・脂質等の異常がないか検査します。



<生化学自動分析装置>

生理機能検査部門

1 心電図検査

不整脈や心筋梗塞・狭心症などの病気の診断に役立ちます。

2 超音波検査（腹部・乳腺・甲状腺・心臓等）

人体に影響のない超音波を用い、体内の臓器等を形態学的に検査します。

<超音波画像診断装置>



以上、いろいろな検査がある中で、主だった検査を簡単に紹介させていただきました。

現在、当臨床検査科は6名スタッフで、迅速かつ正確をモットーにスタッフ一同頑張っています。8月からは当検査科も日当直体制をとり、休日・夜間の検査に備えることになりました。よりよい診療サービスができるよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

那須南病院外来診療担当医一覧

(平成19年8月1日現在)

診療科	受付時間	月	火	水	木	金
内科 循環器科	8:30~11:30	関根 豊 大木基通	宮澤保春 森成正人	井上 真	宮澤保春 島田浩至	森成正人 小林敏博 (第1・3・5) 島田浩至
		島田浩至 畠山 征	熊田真樹 井上 真	関根 豊 宮澤保春	森成正人 畠山 征	熊田真樹 井上 真
小児科	8:30~11:30	黒崎仁寛	黒崎仁寛		黒崎仁寛	黒崎仁寛
	13:30~15:30	特殊外来	黒崎仁寛		予防接種等 [隔週・要予約]	黒崎仁寛
外科	8:30~11:30	関口忠司 眞田幸弘	眞田幸弘 特殊外来	笹沼英紀 伊澤祥光	関口忠司 笹沼英紀	伊澤祥光
整形外科	8:30~11:30		長田伝重		星川淳人	稲見 聡
眼科	8:30~11:30	小出義博	小出義博	山下由佳子	小出義博	小出義博
	13:30~15:00	小出義博	小出義博	山下由佳子	休診(手術)	小出義博
耳鼻咽喉科	8:30~11:30		後藤一貴			中島逸男
	13:30~15:30					
皮膚科	13:30~16:00			村田 哲		
泌尿器科	13:30~16:00			小林 実 又は 池田 仁		

*都合により担当医が変更、又は休診となることがあります。

*内科では、 以下の医師が初診外来です。

*眼科の木曜日午後は、手術のため休診となります。

*外科 肛門外来 毎月第4金曜日

休診日：土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）

- ご来院の際は受診カードを必ずお持ちください。
- 毎月保険証及び老人受給者証等を確認しますので、忘れずにお持ちください。
- 救急の患者様は随時対応いたしますので、必ず電話（☎84-3911）にてご連絡ください。

編集／情報管理・広報委員会 ホームページ <http://www.nasuminami-hosp.karasuyama.tochigi.jp>

今、病院は厳しい財政状況にあります。ごく当たり前のことですが薬品、医療機器類の購入においても、無駄なく1円でも安く購入し、少しでも財政状況の改善に貢献することをこの場を借りて誓います。

那須南病院は、地域の中核的病院であり公的病院でもありません。今の仕事は、最善最良の医療を提供する医師を始めとするスタッフが必要とする薬品、医療機器類の購入・修繕・保守管理などの各種契約を行うという一見地味で後方支援的な仕事ではありますが、その医療が支障なく提供できる状態を維持するために微力ながら尽くして行きたいと思えます。

17年間勤務した課から異動して早4ヶ月。始めの3日間は右も左も解らず、ようやく落ち着きを取り戻した今日この頃です。以前の職場では、何事も「今すぐ！」をモットーに仕事に励んできました。今の職場でも当然「今すぐ！」は大切なことですが、「仕事の進め方」も大切なことの一つであることを、今更ながら身をもって体験しています。

編集後記

